

JBD 農畜産業支援プログラム

JBDは、ITで農畜産業を応援します。

弊社では、創業以来 農畜産業に係わるシステムをご提供してまいりました。今まで培ってまいりましたノウハウで農畜産業を応援します。各種団体様から 店舗、個別農家様まで IT化のご相談・コンサルティングをサポートいたします。

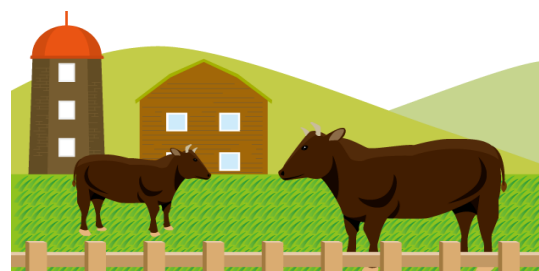
弊社 農畜産支援プログラムの各種ソリューションで効率的なIT化をご案内いたします。



農畜産支援プログラム メニュー

JBD 農畜産業ソリューション

- ▶ 各種トレサビリティソリューション
- ▶ HACCPサポートソリューション
- ▶ 各種補助金・積立金システムソリューション
- ▶ 各種団体向け経理システムソリューション
- ▶ 農家向け環境情報収集システムソリューション
- ▶ Web情報公開ソリューション
- ▶ 統計データ収集・分析ソリューション



弊社実績

弊社は30年に渡り農畜産関係システムを多数開発を行ってきた経験を有しています。手作業で運営している制度をコンピュータ化する場合や、制度が出来て事務そのものを初めからコンピュータ化するなど、さまざま場面においてシステムの開発を行なって参りました。今回の開発におきましても、今までの開発で取得、経験したノウハウを開発の場において十二分に発揮いたしましてご支援、ご協力出来るものと考えております。特に全国展開（国、都道府県、事務委託先、生産者）のシステムについての経験は数多く経験しておりますので、システムの開発、運用、保守の一環したご支援が可能と考えております。

- ① 肉用子牛生産者補給金制度システム
- ② 輸入乳製品売買業務システム
- ③ 食肉格付システム
- ④ トレサビリーティシステム（牛枝肉）
- ⑤ BSE特別マルキンシステム
- ⑥ 乳代請求システム
- ⑦ 食肉卸売市場取引情報収集システム

システム名称	システム区分	システム概要説明	備考
加工原料乳数量認定事務支援システム（交付金関連）	都道府県システム	都道府県庁において各乳業工場からの搬入、搬出、製造仕向け量等の報告データを県単位で取りまとめ、ALICに送信すると共に、県知事が発行する認定通知書等の帳票を作成する。	都道府県庁職員が操作する。 データは、JBD暗号化アルゴリズムにより暗号化している。 (独)農畜産業振興機構
	本部システム	都道府県庁から報告される乳業工場報告データと生産者団体より報告される販売データの突合を行い、販売した側と購入した側のデータが一致しているかの確認を行う。データが一致していた場合、加工原料乳数量の認定を行い、一致していなかった場合、一致しなかった原因の報告と共に関係各所に修正を求めるメールを自動送信する。 また、統計解析のために、統計データベースを維持し、統計解析レポートをExcelまたはプリンタに出力する。	都道府県システムのために、サポート用ホームページを作成し、統計表の公表、操作法についてのQ&A、バグ報告、修正プログラムの配布等を行っている。 (独)農畜産業振興機構
乳製品等売買システム	クライアント/サーバシステム	輸入乳製品の買入契約から輸入、販売までを管理するシステムです。	(独)農畜産業振興機構
助成金管理システム	クライアント/サーバシステム	補助事業の計画から概算支払い、精算までの年間の管理を行うシステムです。	(独)農畜産業振興機構
食肉格付システム（牛、豚）	クライアント/サーバシステム（本部）	牛、豚のと畜場における肉の格付情報を集計したデータを日々東京の本部に送信し、本部のサーバに蓄積し、管理資料及び期間・事務所別の集計表を作成できるシステムです。 (160事業から年間牛120万件、豚1000万件を収集・蓄積)	(社)日本食肉格付協会

お問い合わせは下記へ

お客様の情報システムをトータルにサポート

株式会社日本経営データ・センター

営業本部 営業部

URL <http://www.jbdc.co.jp/>

■Clovernetは、NECネクソソリューションズ株式会社の登録商標です。

●本紙に掲載された社名、商品名は各社の商標または登録商標です。

●本製品（ソフトウェア含む）が、外国為替及び外国貿易法の規定により、規制貨物等に該当する場合は、日本国外に持ち出す際には日本政府の輸出許可申請書等必要な手続きをお取りください。

●本紙の内容は、改良のため予告なく形状、仕様を変更することがあります。

